

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
第1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	119	B	118	C	15	D	1	II	
		A	50	B	86	C	10	D	1		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施しているが、一部の項目については十分な取組みにまでは至らなかった。									
		A	69	B	32	C	5	D	0		
1	教育に関する目標を達成するための措置	A	91	B	77	C	7	D	0	II	
		A	40	B	51	C	5	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		A	51	B	26	C	2	D	0		
(1)	教育の成果に関する目標を達成するための措置	A	10	B	6	C	2	D	0	II	(会津大学) 英語能力の指標とするため、1年生及び3年生全員受験を目標に大学でTOEIC試験を実施したことについては、評価できる。
		A	6	B	6	C	2	D	0		
		(会津大学) 再編して設置した「コンピュータ理工学科」と新カリキュラムの円滑な運用、TOEIC試験の実施などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	4	B	0	C	0	D	0		
(2)	教育内容等に関する目標を達成するための措置	A	42	B	34	C	5	D	0	II	(会津大学) 平成21年度に開始した「学部・博士前期課程5年一貫教育プログラム」について、学部早期卒業制度を新たに導入し、成績上位者の早期卒業による会津大学大学院への進学を推奨したことは評価できる。 (会津大学短期大学部) 資格取得希望者の取得率が食物栄養学科の栄養士免許資格、社会福祉学科の保育士資格及び社会福祉士受験資格の全てにおいて、中期計画の数値目標100%を達成したことは、評価できる。
		A	20	B	26	C	3	D	0		
		(会津大学) 入学センター運営会議による入学選抜方法の調査研究や学生募集広報活動等の検討や優秀な学生の確保、課外プロジェクトへの積極的な参加などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	22	B	8	C	2	D	0		
		(会津大学短期大学部) 高校訪問等の広報活動の充実、入学試験制度の検証、少人数教育を重視した教育課程の充実、情報リテラシー教育の充実、シラバスの改善、オフィスアワー等による個別指導の充実、学生参画型実学・実践教育の充実などについて、概ね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目			公立大学法人自己評価							評価委員会評価			
			計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項		
(3)	教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置	A	14	B	16	C	0	D	0	II	(会津大学) 平成21年度のファカルティ・ディベロップメント推進委員会の決定に従い、学生による授業評価(アンケート)を各学期の中間、期末の2回(計4回)実施し、中間評価の結果をその後の授業もしくは期末評価に反映できるよう配慮したことは評価できる。		
		A	5	B	7	C	0	D	0				
		(会津大学) 基幹的な計算機・ネットワークシステムの更新や遠隔講義システムの運用、認証評価の受審、FD活動などについて、概ね計画どおり実施した。											
		A	9	B	9	C	0	D	0				
(4)	学生への支援に関する目標を達成するための措置	A	25	B	21	C	0	D	0	II	(会津大学) 厳しい就職状況等に対応するため、平成22年度から就職相談員を1名増員(計2名)するとともに、就職支援室を設置するなど、学生への就職活動支援をよりきめ細かに行ったことは評価できる。 (会津大学短期大学部) 就職希望者の就職率が98.3%と年度計画の数値目標95%以上を達成したことは評価できる。		
		A	9	B	12	C	0	D	0				
		(会津大学) 修学支援室の活用や学生相談等を担当する職員の資質向上のための研修機会の確保、大学後援会との連携、学生寮の整備、TA、RA制度の円滑な運用、就職支援室の開設による就職相談などについて、概ね計画どおり実施した。											
		A	16	B	9	C	0	D	0				
2	研究に関する目標を達成するための措置	A	11	B	28	C	7	D	0	II			
		A	3	B	23	C	5	D	0				
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。											
		A	8	B	5	C	2	D	0				
(会津大学短期大学部) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。													

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
1	(1) 研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置	A	7	B	12	C	0	D	0	II	(会津大学) 先端情報科学研究センター(CAIST)の宇宙情報科学クラスターが国立環境研究所、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)等と共同で行ってきた月に関する研究成果が、英科学誌「ネイチャージオサイエンス」(7月、オンライン版)に掲載されたことは評価できる。 (会津大学短期大学部) 地域活性化センターを中心に、多様性、融合性、創造性及び相乗性を大切にして、地域の産学民官と協働・連携し、地域課題を取り上げて、解決に向けた研究を行ったことは評価できる。
		A	2	B	10	C	0	D	0		
		(会津大学) 月に関する研究の成果の英科学誌への掲載や産学連携フォーラムの開催による研究成果の共有などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	5	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域活性化センター受託事業の展開や卒業研究の活用、研究成果の「研究年報」等への掲載などについて、計画を上回る実績をあげた。									
2	(2) 研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置	A	4	B	16	C	7	D	0	II	(会津大学) 会津地域の企業間連携組織である会津産業ネットワークフォーラム(ANF)と朝食を交えた意見交換の場「モーニングサロン」(4月から)や会津大学発ベンチャー企業との意見交換の場「会津大学“雲”サロン」(6月から)を設けるなど、産学連携支援機能の充実を図ったことは評価できる。 一方、研究経過や研究成果の評価のあり方等についての検討が求められる。
		A	1	B	13	C	5	D	0		
		(会津大学) 先端情報科学研究センターの運営や同センターに設置したクラスターにおける目標を明確にした研究などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	3	B	3	C	2	D	0		
		(会津大学短期大学部) 研究者データベースの充実、地域社会のニーズと本学シーズのマッチングの展開、地域の産学民官が連携した共同研究・受託研究の実現などについては、概ね計画どおり実施した。									
3	地域貢献に関する目標を達成するための措置	A	14	B	11	C	1	D	1	II	
		A	5	B	10	C	0	D	1		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施しているが、一部の項目については十分な取組みにまでは至らなかった。									
		A	9	B	1	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
(1)	教育研究における地域社会や県政との連携・協力に関する具体的方策	A	11	B	6	C	1	D	1	II	(会津大学) 学部生(2名)が県教育委員会による理科支援員等配置事業の委嘱を受け、会津若松市内の小学校で理科の授業における観察・実験活動等の支援を行うとともに、県立会津学鳳高校との高大連携協定に基づく教員の派遣等を通じて、県内の中学、高校生の学力向上に向けた取組みを県教育委員会と連携して推進したことは評価できる。
		A	4	B	6	C	0	D	1		
		(会津大学) 県内外の高等学校への出前講義・教員派遣公開講座の推進や高大連携協定に基づく連携、コンピュータサイエンスサマーキャンプ、パソコン甲子園の実施などについては、概ね計画どおり実施しているが、県教育委員会との連携による県内中学、高等学校の教員の資質向上の取組みへの支援に関する方策の検討については十分な取組みにまでは至らなかった。									
		A	7	B	0	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域活性化センターにおける公開講座、派遣講座、学生参画型実学・実践教育、様々な受託事業の実施などについて、概ね計画どおり実施した。									
(2)	地域産業の振興に関する具体的方策	A	3	B	2	C	0	D	0	II	(会津大学) 「会津大学シーズ集2010」の発行、「会津大学ニューテクノロジーセミナー」、「新技術説明会」(JSTとの共催)、「会津IT秋フォーラム」の開催など、地域振興の牽引役として産学官連携を積極的に進める取組みを行ったことは評価できる。
		A	1	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) シーズ集の発行や会津IT秋フォーラムの開催、既存ベンチャー企業との連携による取組みなどについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	2	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域活性化センター運営推進会議(産官民学の42団体に委嘱)の開催による、地域課題の共有化、地域連携の推進等についての協議の実施、受託事業等の実施などについて、計画を上回る実績をあげた。									
(3)	地域貢献の評価に関する具体的方策	A	0	B	3	C	0	D	0	II	(会津大学) 地域貢献となる事業項目の評価などについて、概ね計画どおり実施した。
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 地域貢献となる事業項目の評価などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域活性化センターを中心とした地域貢献の事業項目に係る評価について、概ね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
4	国際交流に関する目標を達成するための措置	A	3	B	2	C	0	D	0	I	
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画を上回る実績をあげた。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
(1)	国際交流の推進に関する具体的方策	A	3	B	2	C	0	D	0	I	(会津大学) 国際戦略本部において、新たに海外の大学4校と国際交流協定を締結するなど、学生等の交流、共同研究の支援を行ったことは評価できる。なお、海外の大学との国際交流協定については、中期計画の数値目標(締結校15校)に対し、平成22年度末で51校となっており、大きく目標値を上回っている。
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 国際交流協定の締結、締結校との単位互換に基づく学生の派遣、受入などの具体的交流について、計画を上回る実績をあげた。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
第2	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	7	B	32	C	4	D	0	II	(会津大学短期大学部) 外国人による講演や国際的な交流会への学生の参加について、計画を上回る実績をあげた。
		A	4	B	28	C	3	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		A	3	B	4	C	1	D	0		
1	運営体制の改善に関する目標を達成するための措置	A	2	B	6	C	1	D	0	II	(短期大学部 A:0 B:3 C:0 D:0)
		概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
(1)	効果的な組織運営に関する具体的方策	A	1	B	3	C	1	D	0	II	役員会、経営審議会、教育研究審議会の適切な運営や大学院研究指導費や競争的研究費の配分要件の見直しなどについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:0 B:2 C:0 D:0)
(2)	戦略的な学内資源配分の実現等に関する具体的方策	A	1	B	3	C	0	D	0	II	各種委員会他の運営や経営審議会、教育研究審議会の学外委員への学外有識者の登用などについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:0 B:1 C:0 D:0)

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
2	教育研究組織の見直しに関する目標を達成するための措置	A	1	B	2	C	0	D	0	II	
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
(1)	教育研究組織の柔軟かつ機動的な編成・見直し等に関する具体的方策	A	1	B	2	C	0	D	0	II	
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 再編した学部や大学院の組織の見直しの検討について、概ね計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
3	人事の適正化に関する目標を達成するための措置	A	3	B	11	C	3	D	0	II	
		A	1	B	7	C	2	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		A	2	B	4	C	1	D	0		
(1)	人材の確保に関する具体的方策	A	2	B	7	C	1	D	0	II	(会津大学) 在籍6年以上の准教授を対象に、学内昇任基準に基づき、1名の学内昇任を行うとともに、平成22年度からは著しい研究業績等を有する場合、在職期間に関係なく昇任申請をできる制度を導入し、1名の学内昇任を行うなど、教員の教育・研究への意欲を喚起する内部昇格基準の導入と運用を行ったことは評価できる。
		A	1	B	5	C	0	D	0		
		(会津大学) 公募制による教員の採用や多様な任用制の活用・運用、内部昇任制度の運用について、概ね計画どおり実施した。									
		A	1	B	2	C	1	D	0		
(1)	人材の確保に関する具体的方策	(会津大学短期大学部) 公募制を原則とした教員選考の実施などについて、概ね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
(2)	非公務員型を生かした柔軟かつ多様な人事システムの構築に関する具体的方策	A	1	B	4	C	2	D	0	II	
		A	0	B	2	C	2	D	0		
		(会津大学) テニュア獲得に係る資格審査基準及び学内昇任基準の適正な運用や事務職員等の各種研修制度の活用については計画どおり実施しているが、教職員の人事交流制度の情報収集やサバティカル制度などの大学独自の制度の導入の検討についてはさらなる取組みが必要である。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
4	事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	(会津大学短期大学部) 教育・研究上の業績、学内運営や社会への貢献度などを総合的に勘案する学内昇任基準の適用、職員研修の充実などについて、概ね計画どおり実施した。								II	
		A	1	B	13	C	0	D	0		
(1)	事務組織の機能・編成の見直しに関する具体的方策	概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。 (短期大学部 A:0 B:4 C:0 D:0)								II	
		A	0	B	4	C	0	D	0		
(2)	事務処理の効率化・合理化に関する具体的方策	法人職員の段階的、計画的な採用や資質向上のため他大学と共同での専門研修の実施などについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:0 B:1 C:0 D:0)								II	(共通) 昼休み時間他の窓口対応やペーパーレス化の取組みは評価できる。 (会津大学) 窓口業務に関するマニュアル化を進め、誰もが対応できる体制を整備し、事務の迅速丁寧さ、処理の正確さの徹底に努めたことは評価できる。
		A	1	B	9	C	0	D	0		
第3	財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置	学生へのサービス向上や効率的・合理的な会議運営などについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:0 B:3 C:0 D:0)								II	
		A	3	B	19	C	2	D	1		
		概ね計画どおり実施しているが、一部の項目については十分な取組みにまでは至らなかった。 (短期大学部 A:3 B:6 C:2 D:0)									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
1	外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	A	2	B	11	C	2	D	1	II	(会津大学) 大学ホームページにより、大学施設の利用制度の周知を進め、利用者の増加を図ったことは評価できる。 (会津大学短期大学部) 競争的公募型外部資金(補助金制度)に関する情報提供を行った。なかでも、科学研究費補助金について説明会を行うとともに、外部資金に申請する教員に随時助言等を行った。その結果、外部資金への申請件数が21件となり、中期計画の目標値(年15件以上の申請件数)を上回った。それらのことは評価できる。
		大学施設の利用による収入増については概ね計画どおり実施しているが、間接経費の充当については十分な取組みにまでは至らなかった。 (短期大学部 A:2 B:4 C:1 D:0)									
2	経費の節減に関する目標を達成するための措置	A	0	B	4	C	0	D	0	II	
		事務の効率化・合理化や省エネルギーによる経費節減について概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。 (短期大学部 A:0 B:1 C:1 D:0)									
3	資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置	A	1	B	4	C	0	D	0	II	(会津大学) 年間の利用件数について、講堂は35件、講義棟は140件であり、中期計画の目標値(講堂21件/年、講義棟19件/年)を上回ったことは評価できる。
		施設の利用増加や施設の計画的な維持管理について概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。 (短期大学部 A:1 B:1 C:0 D:0)									
第4	教育及び研究並びに組織及び運営の状況について自ら行う点検及び評価に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	3	B	13	C	2	D	0	II	
		A	0	B	9	C	1	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		(会津大学短期大学部) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
1	自己点検・評価の実施に関する具体的方策	A	2	B	5	C	2	D	0	II	(共通) 教員の評価の実施とその活用に向けた検討をより進めることが求められる。
		A	0	B	4	C	1	D	0		
		(会津大学) 評価室を活用した法人評価の枠組みの中での自己点検・評価や内部監査、会計監査について、概ね計画どおり実施した。									
		(会津大学短期大学部) 評価組織を活用した評価や結果の公表、機関別認証評価受審に係る自己評価書の作成、受審などについて、概ね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
2	第三者評価の実施に関する具体的方策	A	1	B	3	C	0	D	0	II	(会津大学) 独立行政法人大学評価・学位授与機構の機関別認証評価を受審し、同機構が定める大学評価基準を満たしているとの認定を得られたことは、評価できる。
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 機関別認証評価の受審及び認定などについて、概ね計画どおり実施した。									
		A	1	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 機関別認証評価の受審及び認定などについて、計画を上回る実績をあげた。									
3	評価結果の活用に関する具体的方策	A	0	B	5	C	0	D	0	II	
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) FD推進委員会による活動や教員業績データベースシステムの適切な運用について、概ね計画どおり実施した。									
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) FD活動、評価結果の公表及び活用について、概ね計画どおり実施した。									
第5	教育及び研究並びに組織及び運営の状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置	A	4	B	4	C	0	D	0	II	
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。									
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画を上回る実績をあげた。									
1	教育及び研究並びに組織及び運営の状況に係る情報公開・提供、広報に関する具体的方策	A	4	B	4	C	0	D	0	II	(会津大学) 大学ホームページについては、受験生を対象にしたコンテンツを充実させるとともに、ツイッターやユーチューブへの対応を行うなど、受験生や一般の方々へ大学の理解を深めていただけるよう、コンテンツをリニューアルした取組みは評価できる。
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) ホームページへの新たなコンテンツの製作、オープンキャンパスの開催や広報に関する基本方針の策定について、計画を上回る実績をあげた。									
		A	2	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) ホームページの積極的な更新や報道機関などの活用による広報の充実、オープンキャンパスの内容の充実などについて、計画を上回る実績をあげた。									
		A	2	B	2	C	0	D	0	(会津大学短期大学部) 地方紙のリレーエッセーに教員や学生が執筆して短期大学の教育研究をするなど、積極的な広報活動を行ったことは評価できる。	

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
第6	その他業務運営に関する重要目標を達成するためにとるべき措置	A	2	B	15	C	1	D	0	II	
		概ね計画どおり実施し、一定の成果をあげた。 (短期大学部 A:2 B:5 C:2 D:0)									
1	施設設備の整備・活用等に関する目標を達成するための具体的方策	A	1	B	7	C	0	D	0	II	(会津大学) 計画を1年前倒しして修学支援宿泊施設「創明寮」の整備を進め、入居学生を指導するSRA(創明寮レジデントアシスタント)8名の選任と寮の円滑な運営を図る研修会等を実施したことは評価できる。
		学生寮の整備や通路の段差解消等の修繕、電話交換機の改修、省エネルギー・省資源の啓発などについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:0 B:0 C:1 D:0)									
2	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	A	1	B	8	C	1	D	0	II	(会津大学短期大学部) ガイダンス等で学生相談室及び保健室について周知し、悩みを持つ学生等に対する支援を行ったことは評価できる。
		的健康診断の啓発やセキュリティ体制の維持、学生相談室、保健室の周知・環境整備、構内の防犯・警備体制などについて、概ね計画どおり実施した。 (短期大学部 A:2 B:5 C:1 D:0)									
第1～第6 (計379項目)		A	141	B	209	C	27	D	2	II	

注1:自己評価の考え方

- A・・・年度計画を上回って実施している
- B・・・年度計画を予定どおりに実施している(達成度がおおむね90%以上)
- C・・・年度計画を下回って実施している(達成度がおおむね60%以上90%未満)
- D・・・年度計画を大幅に下回っている、または実施していない(達成度が60%未満)

注2:評価委員会の評価の考え方

- I・・・年度計画を十分に実施できている
- II・・・年度計画をおおむね実施できている
- III・・・年度計画を十分に実施できていない
- IV・・・年度計画を実施できていない